

令和 3 年度北海道防災総合訓練（厳冬期）実施要綱

1 訓練目的

北海道地域防災計画第 4 章第 2 節「防災訓練計画」の規定に基づき、北海道、防災関係機関、関係市町村が共同で訓練を実施することにより、同計画第 5 章で定める「災害応急対策計画」の実効性を検証し、特に厳冬期の災害対応力の強化を図る。

2 訓練想定

厳冬期における自然災害及び大規模な停電を想定とする。

3 訓練内容等

- (1) 実施日及び主な会場
 - ・令和 3 年 12 月 18 日（土）、19 日（日）
 - ・実施市町村：北斗市
- (2) 主な訓練項目
 - ・新型コロナウイルス感染症対策を講じた避難所の開設・運営、防寒対策、停電対策、トイレ対策
 - ・避難所宿泊演習 など

4 特 徴

- (1) 停電のため、避難施設の暖房が使えない厳冬期の避難所を想定し、新型コロナウイルス感染症対策を講じた避難所運営訓練や宿泊演習等、実践的な訓練を実施し、地域における防災対策の強化を図る。
- (2) 防災関係機関等の協力をいただき、様々な資機材を活用し、その有効性について検証を行い、今後の本道における防災対策に反映する。

※ 新型コロナウイルスの感染状況に応じ、予定変更の可能性がある。